

<第5回不登校セミナー アンケートより（抜粋）>

- ・「不登校をダメと思っている大人が子どもをダメにする」子どもとは一生付き合わなければならない。わかっているがやはり自分が苦しい・・・でも、でも・・・色々な面で気付くセミナーでした。
- ・参加させて頂いて良かったです。
- ・体験談や現在、同じように悩まれている方等のお話とても参考になりました。特に体験談は自分達と同じ思いを伺い涙が出ました。同じように不登校のお子さんを抱えている方とお話ができこちらの気持ちも軽くなりました。これからも参加させていただきたいと思います。
- ・今回でセミナー2回、語り合いませんかに1回参加しましたし、個別相談をさせて頂きましたが、毎回勉強になります。
- ・長阿彌代表のお話を聞き、不登校はピンチではなくチャンスだと改めて後ろ向きにならない考え方にハッとしました。弟は自分の道を歩み始めていますが、その姿を見て、私はどうだろう、何も考えず、「普通」にやってきたと思っていないか？と自問自答しました。現在は落ちついていても、不登校のチャンスは弟が私にくれたものとして、自分のこと、社会のことを考えていきたいと思いました。体験者のお話から、共通して出した「子どもの居場所」について大人として居場所づくりに貢献していけたらと感じました。体験者の方の感じたことは当事者である本人（弟）も感じているだろうし、私にも経験あることだと気付きました。また、他の経験者のお話も聞いてみたいです。
- ・体験談を聞いたのが、大変参考になりました。また、不登校を持つ子どもさんの親御さん同士の話し合いが大切だと思います。
- ・子どもとの関わり方、不登校の子を持つ親の気持ちなど知ることができました。
- ・受け止めることはしていたのですが、本人の気持ちの引き出し方がなかなかつかめませんでした。「どうしてそう思う!!」さっそく使いたいと思います。子どもの興味をどうふくらめますか、ここからどう生きたいのか、何がしたい

のか、いっしょに寄り添って考えていければいいなと思います。この子にはこの子の道が用意されてると信じて。

- ・いつも沢山学ばせていただいております。今後ともよろしくお願ひ致します。
- ・ご本人からの体験を聞くことは貴重。多感な時期の子どもには居場所が大事と気付く。今日の先生のお話や、体験者のお話も聞けてすごく気持ちが軽くなった。またお話を聞きたい。